

シリーズ豊前市 SDGs とは？ “誰一人取り残さない持続可能な社会”を実現する世界共通目標である SDGs。全部で 17 個ある SDGs の目標を、地域の視点を取り入れ、そして一人一人ができる取組事例を取り入れて、毎月 1 つずつご紹介していく 2022 年 1 月から開始した連載です。地域の未来のために、私たちと私たちの大切な人が持続可能であるために。豊前で始める最初の第一歩。毎月 SDGs を一緒に学びながら、**自分にできることを一緒に始めていきましょう。**

私たち一人一人が SDGs の主人公、みんなで取り組む SDGs

2022 年 1 月から開始した「シリーズ豊前市 SDGs とは？」も 6 月号の Vol.18 までで 17 個ある目標を紹介させていただくことができました。皆さん SDGs は少しでも身近になりましたでしょうか？SDGs の主人公は皆さんです。Vol.19 では 17 個の目標について振り返りましたが、今号では「わたしたちができること」を振り返ってみましょう。

SDGs を簡単に言うと？

SDGs とは、Sustainable Development Goals(持続可能な開発目標)の略で「エスディー・ジーズ」と読みます。人口増加や気候変動など、地球を取り巻く環境が激変するなかで、誰もが平和で豊かに暮らしていける社会をつくっていかうと 2015 年に国連で決められました。2015 年から 2030 年までの 15 年間で、17 の目標を達成することを「持続可能な開発のための 2030 アジェンダ」のなかで決定しています。

SDGs を簡単に言うと、「地球に住み続けるために、より良い世界をつくっていかうという目標」です。

豊前から、わたしたちができること

世界の目標というと、遠い世界のここのように感じてしまうかもしれませんが、SDGs は身近な場所から考え、行動できる目標です。そのためにも、まずは SDGs を正しく知って、理解し、そのうえで行動に移すことが大切です。

- ① 節電・節水を心掛ける
- ② マイバックやマイボトルを活用する
- ③ フードロス減らす
- ④ 再利用・リサイクルを積極的に行う
- ⑤ できるだけ公共交通機関を利用する
- ⑥ 家事を平等に分担する
- ⑦ 災害に対する備えをしておく
- ⑧ 認証マーク入りの商品を購入する
- ⑨ フェアトレード商品※を購入する
- ⑩ 持続可能なエネルギーを使う
- ⑪ SDGs について興味を持つ



SUSTAINABLE DEVELOPMENT GOALS

※フェアトレードとは「発展途上国との貿易において、フェアなトレード(公正な取引)をすることにより、途上国の人々の生活を助けるしくみ」のことです。フェアトレード商品とは、これらの公正な取引が認証された商品で、その商品にはフェアトレードの認証マークなどが付与されています。

今回ご紹介する取組以外にも、個人でできる取組はたくさんあります。まずは新聞や公共施設など周囲に目を向け、身近に自分ができる取組が紹介されていないか、そしてヒントが隠れていないか探し、できることから始めましょう。株式会社ニコン日総プライム 水谷洋司(英国 CMI 認定サステナビリティ(CSR)プラクティショナー)

豊前市の取組

豊前市ではみなさんに広く SDGs を知ってもらうために、今後も市報等で皆さんに SDGs に関する情報を発信していきます。豊前市は、市民一人一人が次の世代へ豊かな未来を託すことができる持続可能な地域となるため、「SDGs (持続可能な開発目標)」を市民や企業の皆様とともに学び、実践する取組を推進しています。